

羽曳野市本庁舎建替整備基本構想・基本計画策定及び設計者選定支援業務

羽曳野市新庁舎建設 市民ワークショップ

羽曳野市本庁舎建替にあたり、市民ワークショップを開催いたしました。
市民ワークショップは合計2回開催し、多くの貴重な意見をいただくことができました。



ワークショップとは

ワークショップとは、様々な立場の方々にお集まりいただき、お互いの意見を出し合い、少数意見も尊重しながら意見をまとめていく話し合いの手法です。

対等な関係のもと意見を出し合えることから、お互いに刺激を与え合ったり、新しい視点や考え方を発見し合ったりすることができます。



市民ワークショップ報告書

第1回 8月6日(日)

テーマ

- グループで現庁舎を見学して課題を見つけてみよう
- グループで感想を共有し、課題を出し合ひましょう
- グループで出た、課題とアイデアを発表しましょう

羽曳野市の未来を創る新庁舎を
みんなで考えよう！

羽曳野市新庁舎建設に関するワークショップ

Program

- 13:00 ① はじめのあいさつ
(羽曳野市 庁舎建設推進課)
- ② ワークショップの進め方の説明
(羽曳野市 協賛、人・まち・住み・研究 所 所長
※20分以内、市民参加型ワークショップを実施します！)
- ③ チームメンバーの発表と役割分担
(羽曳野市 協賛)
- 13:30 ④ 現庁舎見学
グループで現庁舎を見学して課題を見つけよう！
- 14:40 ⑤ 課題の意見出し
グループで現庁舎の課題を共有し、ながら、
課題を出し合ひましょう！
- 15:10 ⑥ 課題のカテゴリー分けと発表する課題の特定
グループで課題のカテゴリー分けを行い、
発表する課題を特定しましょう！
- 15:50 ⑦ 発表
グループで出したアイデアを発表しましょう！
- 16:30 ⑧ まとめ、おわりのあいさつ
(羽曳野市 庁舎建設推進課)
- 16:35 ⑨ 第2回の予告
(羽曳野市 協賛)

お願い（プライバシーと肖像の保護のため）

・以下の2点について、撮影およびインターネット等で公開すること（TwitterやFacebook、Instagram、ブログ等にアップすること）は、プライバシーを侵害することとなりますので、ご遠慮ください。
① ワークショップの発表内容 ② ほかの参加者に関する個人情報

・事務局が記録として写真撮影します。また、撮影した写真については、ワークショップの開催記録として作成する報告書に記載するが、市の広報やFacebookにアップする場合がございます。予めご了承ください。

主催：羽曳野市 協賛：新大阪建設 庁舎建設推進課
協力：新大阪建設株式会社/新大阪建設株式会社/新大阪建設株式会社/人・まち・住み・研究 所

第2回 8月19日(土)

テーマ

- グループで前回の課題を共有し、解決策を出し合ひましょう
- 解決シートに解決策を整理していきましょう
- グループで出したアイデアを市長・副市長・教育長に発表しましょう
- 解決策を市長・副市長・教育長と話し合ひましょう

羽曳野市の未来を創る新庁舎を
みんなで考えよう！

羽曳野市新庁舎建設に関するワークショップ
<第2回>

Program

- 13:00 ① はじめのあいさつ
- 13:10 ② ワークショップの進め方の説明
前回の進め方の説明もします！
- 13:20 ③ 自己紹介・ウォーミングアップ
自己紹介をして、まずはアイデアを出し合ひましょう！
- 13:50 ④ 解決策の意見出し
グループで前回の課題を共有しながら、
解決策を出し合ひましょう！ 10分休憩
- 14:20 ⑤ プレゼンチャー
市長へのプレゼンに向けてのヒント、
質問の受け方について説明します！
- 14:30 ⑥ 解決策の整理
解決シートに解決策を整理していきましょう！
- 15:10 ⑦ 成果発表
グループで出したアイデアを市長・副市長に発表しましょう！ 10分休憩
- 16:15 ⑧ 全体講評
市長・副市長・教育長と話し合ひましょう！
- 16:35 ⑨ おわりのあいさつ
アンケートのご協力をお願いします！

お願い（プライバシーと肖像の保護のため）

・以下の2点について、撮影およびインターネット等で公開すること（TwitterやFacebook、Instagram、ブログ等にアップすること）は、プライバシーを侵害することとなりますので、ご遠慮ください。
① ワークショップの発表内容 ② ほかの参加者に関する個人情報

・事務局が記録として写真撮影します。また、撮影した写真については、ワークショップの開催記録として作成する報告書に記載するが、市の広報やFacebookにアップする場合がございます。予めご了承ください。

主催：羽曳野市 協賛：新大阪建設 庁舎建設推進課
協力：新大阪建設株式会社/新大阪建設株式会社/新大阪建設株式会社/人・まち・住み・研究 所

第1回 活動報告

日にち：8月6日（日）

場 所：羽曳野市役所別館3階会議室

時 間：13時から16時40分

参加者：公募市民17名

開催内容

現状の庁舎の見学を行い、現在の庁舎が抱える問題点について話し合いました。
また新庁舎へ期待することについて意見交換を行いました。

ワークショップの流れ

13：00 概要説明

はじめの挨拶

ワークショップの進め方の説明、チームメンバーの発表と役割分担について。

本日の流れ、現庁舎見学の着眼点をファシリテーターより説明しました。



13：30 現庁舎見学

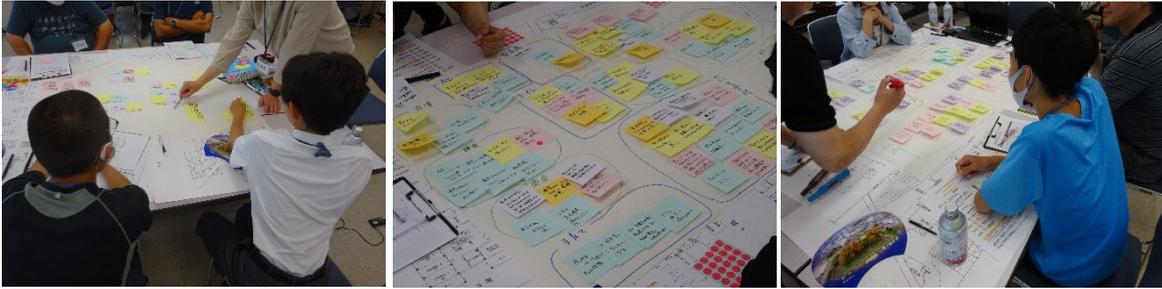
4グループに分かれ、現庁舎を見学し課題を見つけました。





15 : 10 課題のカテゴリー分けと発表する課題の特定

グループで課題を分類し、発表する課題を決めました。



15 : 50 発表・成果品

各グループで出た意見の発表を行いました。様々な視点からの課題が発表されました。



グループ1



グループ2



グループ3



グループ4



代表的な意見

- ・各課の業務内容が不明
- ・市民と相談するカウンターが多く相談しやすい雰囲気
- ・避難所を館内に作る
- ・観光客向けの案内カウンター・案内所
- ・屋上を開放。眺めが良いのに自由には入れない。
- ・展望室を作り、世界遺産が観られるようにすれば良い。
- ・本庁舎正面エントランス・総合案内への道をバリアフリーに。
- ・議会は親しみやすく、傍聴を増やす
- ・市民が使える交流スペースや会議室を作る
- ・子育ての設備が少ない
- ・子連れの人々が訪れやすいように、1階に子供の遊戯スペースなどがあれば。
- ・おしゃれなカフェがほしい。
- ・車で来にくい、駐車場を立体にできないか。
- ・トイレは入口から見やすい位置に。

第2回 活動報告

日にち：8月19日（土）

場 所：羽曳野市役所別館3階会議室

時 間：13時から16時40分

参加者：公募市民20名

開催内容

前回の課題を共有し、解決策を出し合いました。

グループで出たアイデアを市長・副市長・教育長に発表し、解決策を話し合いました。

ワークショップの流れ

13：00～13：50 概要説明、自己紹介・ウォーミングアップ

はじめの挨拶

前回の振り返りと今回の進め方を説明しました。

自己紹介をして、アイデアを出し合いました。



13 : 50 解決策の意見出し

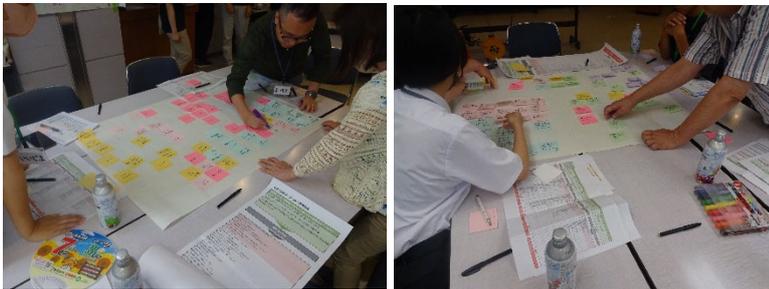
グループで前回の課題を共有しながら、解決策を出し合いました。

- グループ1課題【市民にとって憩いの庁舎とは】
- グループ2課題【快適な庁舎とは】
- グループ3課題【便利な庁舎とは】
- グループ4課題【いつも頼れる庁舎とは】
- グループ5課題【羽曳野市を誇れる庁舎とは】



14 : 20～15 : 10 プレゼンレクチャー、解決策の整理

市長へのプレゼンに向けてのポイントや検討の進め方についてファシリテーターより説明しました。
グループで解決シートに解決策を整理していきました。



15 : 10 成果発表・講評

グループで出たアイデアを市長・副市長・教育長に発表しました。
解決策について、市長・副市長・教育長から講評いただきました。





16 : 35 おわりのあいさつ

市長・副市長・教育長から総評を頂き、
ご参加いただいた市民の方々にアンケートのご協力をいただきました。



グループ1 【市民にとって憩いの庁舎とは】



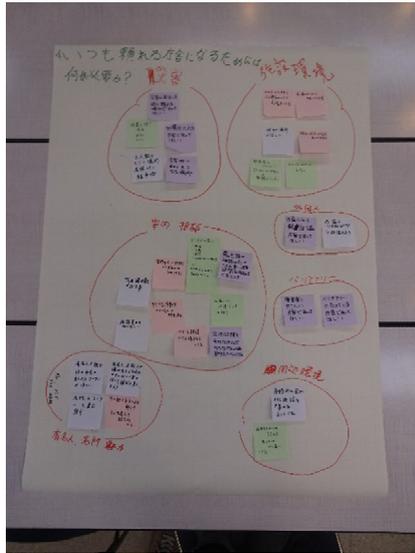
グループ2 【快適な庁舎とは】



グループ3 【便利な庁舎とは】



グループ4 【いつも頼れる庁舎とは】



グループ5 【羽曳野市を誇れる庁舎とは】





意見発表まとめ

○市民にとって憩いの庁舎

- ・地元を感じたり、人気のある業者が入った店舗やカフェ
- ・羽曳野の名産品を売るところ
- ・子供のために駄菓子屋などをつくる
- ・体験、学んだり通える、体験スペース
- ・読書休憩室をつくる
- ・だんじり、古墳の模型を設置
- ・市民の集会、小コンサートに使える部屋がある
- ・朝市を開催する
- ・つぶたんに会える
- ・古墳を身近に感じられる屋上
- ・くつろげる、世界遺産や景色を見ながら食事やお茶ができる
- ・緑豊かで子供も遊べる広々とした屋外
- ・ペットを連れて行ける
- ・野菜を作れる、収穫できる
- ・広くてイベントに使える開放的な明るい屋内スペース
- ・ベビールーム・キッズルームを作る
- ・屋上に街中を見渡せるように望遠鏡

○快適な庁舎

- ・Wi-Fiは必須
- ・QRコードを導入し待ち時間を分かりやすく
- ・屋上をチケット制にして気軽に利用できる
- ・AED・非常口の場所を分かりやすく
- ・エントランスに本館や西館など大きく提示する
- ・入りやすいエントランス、明るく段差もない
- ・無駄な柱や掲示板を取る。段ボールもなくす
- ・書類を整理し清潔感を出す。重い雰囲気もなくす
- ・机はオープンデスクにする
- ・職員が使える休憩スペース(椅子や自動販売機を置く)
- ・分かりやすい館内マップ、表示を大きくする
- ・職員も市民も使える売店
- ・有料古墳音声ガイド(屋上から見た景色用)
- ・小さい子用のトイレや手洗い場
- ・職員も市民も共有できる休憩コーナー
- ・職員も市民も使える図書やPC
- ・目安箱を設置し市民の意見を聞きやすく
- ・相談室の利用状況が分かる

○便利な庁舎

- ・夜も受付してくれる
- ・待ち時間をスマホで知る事ができる
- ・窓口が一つで担当課へ連絡(ドライブスルー型)
- ・細かなものもグローバル化する
- ・羽曳野の特産物の試食、購入できる
- ・カフェとランチができる、キッチンカー
- ・ペット預かり、同席できる、共に来られる
- ・ドッグランや遊び場、散歩ルートをつくる
- ・子供の遊び場が欲しい
- ・アスレチックやボール遊びができる
- ・Eスポーツができる(パソコン)
- ・体験施設(市役所体験など)
- ・自習するスペース
- ・高齢者さんと交流できるスペース
- ・ヨガ、ピラティス、ランニングマシンなど
- ・バリアフリーにする
- ・手続き中に預かってくれる保育室
- ・ゆったりとした子供の授乳やおむつ替えスペース

○いつも頼れる庁舎

- ・地震に強い庁舎、建物・インフラ
- ・災害時に拠点となり頼れる場所
- ・入口を入りやすい雰囲気にしたたり、広場をつくる
- ・見通しが良い、綺麗な庁舎
- ・休憩場所がほしい
- ・イベントスペースを作る
- ・困った時に相談に乗ってくれ解決策を教えてくれる
- ・相談員を多く欲しい
- ・お困りごとハンドブックを作る
- ・案内を見やすくし誰でも分かりやすくする
- ・外国人に配慮した庁舎であってほしい
- ・バリアフリーになっている
- ・有名人が帰って来たら遊びに来てもらう
- ・名所のコーナーを表示し紹介する
- ・市の魅力をまとめた冊子や名産品を紹介する
- ・市役所の周りに文化施設を集める
- ・古市駅からのアクセスを便利にする

○羽曳野市を誇れる、情報発信基地となる庁舎

- ・古墳の見えるテラスのある屋上
- ・自然に調和した木造庁舎
- ・世界遺産が観られる
- ・太陽光パネル、エネルギーを作り出す庁舎
- ・市民に手厚く優しいサービス
- ・住みたい町にし、人口の増える庁舎
- ・24時間オープンな庁舎
- ・子供を預けられる場所
- ・用事がなくても行きたくなる
- ・世界遺産の真ん中に建っている庁舎
- ・屋上に芝があってホッとできたり遊べたりする場所
- ・最古の街道、豊かな自然
- ・有名な場所や有名なものを紹介する場所
- ・隠れハニワをいっぱい隠す
- ・羽曳野市の特産物が使われているカフェ
- ・ぶどう、ワイン試飲会
- ・ツアーガイドしてくれる
- ・幼・小・中で市役所で色々体験できる場所をつくり、子供の時から身近に感じることができる場所にする

アンケート回答

○今後、羽曳野市本庁舎建替整備事業関連イベントとして希望するイベントはありますか？

- ・ワークショップ：10票
- ・計画に関する説明会：5票
- ・市庁舎建設やまちづくりに関する講演会：6票

○頂いたご意見、ご要望、ご感想など

- ・難しい内容でしたが、中学生にとって沢山の大人たちと話せる機会があってよかった。
- ・市民の意見を聞いてくれるのが嬉しかった。
- ・大人の人たちと考える時にすごく勉強になることも多かった。
- ・大変貴重な体験になりました。愛着の持てる市役所をお願いします。
- ・貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。
- ・大きな事業にほんの少しでも参加できたこと嬉しく思います。いい庁舎ができますように。
- ・みんなで集まって意見を出し合うのは自分的には得意ではなかったですが、今回のワークショップはとても楽しく話し合いできました。今後この羽曳野が良くなることを楽しみにしています。
- ・羽曳野市の現状、解決案について考えることができ楽しかった。
- ・色々な方の意見を聞くことができ、とても有意義でした。自分の視野を広げることもでき、新しい庁舎についても期待が大きくふくらみました。頑張って素晴らしい庁舎を作ってください。
- ・参加者からの意見を云いたい、チャンスを欲しかった。また開催して欲しい。
- ・私たちのまとめが活かされるといいなあと思います。
- ・新庁舎見学会に参加できると良い。
- ・面白かったです。ありがとうございました。
- ・ありがとうございました。いい市庁舎ができることを祈ります。
- ・より良い街づくりを市一丸になって頑張りたいです。
- ・とても楽しかった。
- ・またこのような機会があったら参加したい。
- ・「従来の職員や議員が使う」都合、という考え方から、市民側(使用する側)から議論や意見の取組みは大変良いものだと思います。
- ・実際の庁舎建設の取組みがどこまで進んでいるのかも教えて欲しかった。
- ・ワークショップ開催いただいた、皆さんありがとうございました。

沢山の貴重なご意見ご感想をいただき、ありがとうございました。

構成及び運営

今回の市民ワークショップを開催するにあたり、ご協力をいただきました構成メンバーについて以下の通りです。
沢山のご意見とご協力いただき、ありがとうございました。

主催

羽曳野市 総務部 管財用地課 庁舎整備推進室

構成メンバー

公募市民

第1回目：17名

第2回目：20名

ファシリテーター

合同会社 人・まち・住まい研究所

有限責任監査法人 トーマツ

阪急コンストラクション・マネジメント株式会社